

平成30年度入学者用
医学部医学科
第2年次編入学
学生募集要項

旭川医科大学

目 次

教育理念, 教育目標	1
アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)	2
医学科ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)	4
I 学生募集要項	
1. 募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 編入学時期及び編入学年次	6
4. 出願手続等	6
5. 入学者選抜方法	7
6. 受験に際しての留意事項	9
7. 選抜結果の発表	10
8. 入学手続	10
9. 入学料及び授業料	11
10. 受験者に対する入試成績 (個人情報) の開示	11
11. 個人情報の取扱いについて	12
12. 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談	12
参考資料 1 医学科第 2 年次編入学選抜状況	12
参考資料 2 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書	13
II 出願書類記入上の注意	
1. 全般について	14
2. 志願票について	14
III 入学案内	
1. 入学定員等	15
2. 既修得単位の認定	15
3. 修業年限及び卒業の要件等	15
4. 卒業時に修得できる資格等	15
5. 免除等の制度	15
6. 奨学金制度	16
7. 健康管理	16
8. 学生教育研究災害傷害保険	16
9. 医学生教育研究賠償責任保険	16
10. アパート・下宿	16
別表 医学科授業科目	17
IV 旭川医科大学試験場略図	
1. 位置図	19
2. 大学配置図	20

(注) この要項には, 出願に必要な次の書類が同封されています。
 不足している場合は, 裏表紙記載の<問い合わせ先>に至急, 電話連絡してください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| ◇第 2 年次編入学志願票 | ◇第 2 年次編入学試験 写真票・受験票 |
| ◇入学検定料「振込依頼書」 | ◇入学検定料振込証明書台紙 |
| ◇推薦書 | ◇推薦書記入要項 |
| ◇自己推薦書 | ◇受験票送付用封筒 |
| ◇あて名票 | ◇出願書類送付用封筒 |

教育理念，教育目標

旭川医科大学は、次の教育理念，教育目標を掲げています。

教育の理念

豊かな人間性と幅広い学問的視野を有し、生命の尊厳と高い倫理観を持ち、高度な知識・技術を身につけた医療人及び研究者を育成する。

また、地域医療に根ざした医療・福祉の向上に貢献する医療者を育てる。

さらに、教育，研究，医療活動を通じて国際社会の発展に寄与する医師及び看護職者の養成に努める。

教育の目標

旭川医科大学は上記の理念の下にこれらを達成するため、次のような目標を掲げる。

1. 幅広い教養とモラルを養うことにより、豊かな人間性を形成する。
2. 生命の尊厳と医の倫理をわかまえる能力を養い、病める人を思い遣る心を育てる。
3. 全人的な医療人能力や高度な専門知識を得るとともに、生涯に亘る学習・研究能力を身につける。
4. 幅広いコミュニケーション能力を持ち、安全管理・チーム医療を実践する資質を身につける。
5. 地域・僻地住民の医療や福祉を理解し、それらに十分貢献しうる意欲と能力を獲得する。
6. 積極的な国際交流や国際貢献のための幅広い視野と能力を習得する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

本学の教育理念，教育目標に基づくアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）は，次のとおりです。

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち，自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

（具体的な学生像）

I. 『医師・看護職者としての適性』

- ① 病める人に限らず，他者を思いやる心を持つ学生
- ② 人命に限らず，全ての生命の尊厳を理解し，社会的規範・道徳に沿って，自らの行動を律することのできる学生
- ③ 他者を尊重し，良好な関係を築くことのできる社会的能力を持つ学生
- ④ 幅広い分野の教養を身につける努力をしている学生
- ⑤ 最新の知識や技術を身につけるため，学習し続ける学生

II. 『地域社会への関心』

- ① 自らの居住地域及びその住民に対して愛着を持つ学生
- ② 広い地域（北海道や他の都府県，国，世界レベル）の事柄に対して関心を持つ学生
- ③ 医療に限らず，広く地域社会一般の事象に対して関心を持つ学生

III. 『自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力』

- ① 新たな事象に対して，自ら持つ知識・技術を独創的な視点から論理的に応用し，自らにとって未知の問題点を抽出できる学生
- ② 未知の問題点を解決するために行動し，新たに学ぶことのできる学生
- ③ 豊富な知識量のみならず，他の領域への応用など，自らの持つ知識を活用することのできる学生

【入学前に身につけて欲しい能力等】

医学科

- 1 将来医師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「態度」「意欲・関心」）
医師として他の医療職者と協働し、多様な患者さんの診療に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
- 2 学んだ知識や技能を論理的に応用して未知の事象を判断し、問題を見つけ解決する能力（「思考・判断」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
- 3 新たな知識や技能を学び続け、身に付ける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身に付けるため、努力し続ける能力

看護学科

- 1 将来看護師、保健師あるいは助産師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「姿勢・態度」「意欲・関心」）
看護師、保健師あるいは助産師として他の医療職者と協働し、多様な人々の看護に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
- 2 学んだ知識や技能を論理的に応用して問題を見つけ解決する能力、及び自らの考えを適切に他者に伝える能力（「思考・判断」「表現」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
- 3 新たな知識や技能を学び続け、身に付ける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身に付けるため、努力し続ける能力

高等学校等までの各教科において、医学・看護学を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力、とりわけ以下の能力を身につけていることを望みます。

1. 国語については、良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること
2. 地理歴史・公民については、一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に表現して考察するとともに数学的論拠に基づいて判断できること
4. 理科については、身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること
5. 英語については、国際社会の人々と良好な人間関係を形成するために、英語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

旭川医科大学医学部医学科（学士課程） ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

旭川医科大学医学部医学科では、教育の目標に沿って編成された年次カリキュラムを履修し、基準となる単位数を修得し、次の資質と能力を身につけたと認められる学生に対し学位(学士(医学))を授与します。

「倫理観とプロフェッショナリズム」（態度）

生命の尊厳を尊重し、医の倫理を理解し、チーム医療に基づいた医療を実践できるための態度を身につけている。

「医学と関連する領域に関する十分な知識と生涯学習能力」（知識）

幅広い教養と基礎医学、臨床医学、社会医学の基本的知識を有し、それに基づいた医療を実践するために、生涯にわたる学習の必要性とその方法を説明できる。

「全人的な医療人能力、基本的診療能力、実践的臨床能力」（技能）

豊かな人間性を持って患者、患者家族と接することができる。

患者の意思を尊重した適切な健康増進を図ることができるとともに医療を提供するための基本的診療能力を身につけている。

急性もしくは慢性の健康問題について診断と治療の原則を理解し、安全性を配慮した上で計画できる。

「問題解決能力、発展的診療能力、研究心」（思考・判断）

基礎医学・臨床医学・社会医学領域における研究の意義を理解し、科学的情報を収集し評価するとともに、客観的思考を持って診療に応用することができる。

また、新たな情報を生み出すために倫理原則に基づいた論理的研究計画を立案できる。

「地域社会・国際社会へ貢献するための能力」（意欲・関心）

医療に対する社会的ニーズを踏まえ、医療の実践、研究を通じて地域社会及び国際社会に貢献する必要性とその方法を説明できる。

カリキュラム・ポリシー、カリキュラムマップ等については、
本学ウェブサイト(http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=education_science+policy)
又は大学案内を参照してください。

I 学 生 募 集 要 項

1. 募集人員

医学部医学科 10人 (うち、5人以内は地域枠として、北海道に所在する高等学校又は大学の卒業者とする。)

2. 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業者及び在学者を除く。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業者及び在学者を除く。
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は平成30年3月31日までに学位授与見込みの者
- (8) 地域枠に志願できる者は、上記(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、次の①、②の全ての要件を満たす者
 - ① 北海道に所在する高等学校又は大学の卒業生で、将来、北海道の地域医療に貢献する強い意欲のある者
 - ② 卒業後は、本学が指定する研修指定病院（原則として旭川医科大学病院を指す。）で卒業後臨床研修を受けることを確約できる者注）地域枠で合格した場合は、入学手続時に「地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書」（13ページの「参考資料2」を参照）の提出が必要です。

注）出願資格(7)で出願しようとする者は、出願期間前のできる限り早い時期に本学教務部入試課（裏表紙記載の<問い合わせ先>参照）まで提出書類について照会願います。

3. 編入学時期及び編入学年次

平成30年4月に第2年次に編入します。

4. 出願手続等

(1) 出願書類の受付期間

平成29年8月4日(金)から平成29年8月10日(木)午後5時まで(必着)

注) 期間内必着です。期間後到着のものは一切受理できません。

(2) 出願書類の提出方法

出願書類は必ず一括取りそろえ、この要項に同封してある所定の封筒(送付宛先記載済み)を使用し、「速達・簡易書留」扱いで郵送してください。

(3) 出願書類の送付及び問い合わせ先

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
旭川医科大学教務部入試課入学試験係
Tel. 0166-68-2214(直通)

入学試験に関する照会は、原則として志願者本人が行ってください。

(4) 出願書類

★印のものは、この要項に同封してある所定の用紙及び封筒を必ず使用してください。◎印のものは、地域枠志願者のみ提出してください。

また、14ページの「Ⅱ 出願書類記入上の注意」をよく読んで、正確に記入してください。

	出 願 書 類	摘 要
1	★ 志 願 票	記入に際しては、14ページの「Ⅱ. 出願書類記入上の注意」を読んで正確に記入してください。
2	★ 写 真 票	
	受 験 票	
3	入 学 検 定 料	30,000円 (最寄の金融機関の窓口で、添付の「振込依頼書」により納付してください。 株式会社ゆうちょ銀行及びATM(現金自動預払機)は利用不可) なお、既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
	★ 入 学 検 定 料 振 込 証 明 書 台 紙	志願者氏名を記入し、上記の検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。
4	成 績 証 明 書	出身大学(学部)長が作成し、厳封したものとします。 大学院在学中又は修了者は、大学の成績証明書の他に大学院の成績証明書(当該研究科の長が作成し、厳封したもの)も併せて提出してください。 なお、平成30年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、出願時点での成績証明書とします。 また、出願資格(2)による出願者の成績証明書については、学位申請時に提出した成績証明書と同様のものを提出してください。

5		卒業（見込み）証明書	出身大学（学部）長が作成したものとします。 大学院在学中又は修了者は、大学の卒業証明書の他に大学院在学、修了見込み又は修了証明書（当該研究科の長が作成したもの）も併せて提出してください。 なお、平成30年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、卒業（修了）見込み証明書とします。 また、出願資格（2）による出願者については、学位授与証明書を提出してください。 外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者は、小学校（初等教育）から出願時までの学歴を添付（様式任意）してください。
6		学位授与（見込）証明書及び認証評価を受けたことを証明する書類	出願資格（7）に該当する者は、出身大学（学部）の長が作成した学位授与（見込）証明書及び出身大学が教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたことを証明する書類を提出してください。
7	★	推薦書 （1通）	大学又は大学院の指導教員（指導教員に依頼できない場合は、志願者の人格、性行、研究意欲などを熟知している教員等）による志願者の人物評価を含めた推薦書（作成者が厳封したもの）を提出してください。地域枠志願者は、地域医療への貢献に関する内容とします。 なお、この要項に添付の「推薦書記入要項」を参照のうえ、所定の用紙「推薦書」とともに推薦者に依頼してください。
8	★	自己推薦書 （1通）	この要項に添付の所定の用紙「自己推薦書」を使用して、提出してください。 地域枠志願者は、地域医療への貢献に関する内容とします。
9		英語能力テストの成績証明書	平成27年8月4日から出願までに受験したTOEFL-iBT、TOEFL-PBT又はTOEICのいずれかの公式スコアレポート（認定証）の原本を提出してください。
10	★	受験票送付用封筒	氏名、住所、郵便番号を記入し、 切手（522円分） を貼付してください。
11	★	あて名票	氏名、住所、郵便番号を記入してください。（第1次選抜合格通知用、合格通知用）
12	◎	高等学校等卒業証明書	出身高等学校等の長が作成したものとします。 ただし、北海道に所在する大学を卒業した者は提出する必要はありません。

注）出願書類等に不備があるものは受理できませんので、出願に際しては十分に注意してください。
また、受理した出願書類等及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
ただし、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT又はTOEICのいずれかの公式スコアレポート（認定証）の原本は、受験票送付時に返却します。

5. 入学者選抜方法

(1) 第1次選抜

学力試験の総合点で判定し、一般枠及び地域枠を合わせて募集人員の3倍程度を第1次選抜合格者とします。

ただし、地域枠志願者については、総合点が受験者全員の平均点未満の者は合格対象者としません。

① 学力試験の期日・科目及び出題範囲

(※9 ページ「6. 受験に際しての留意事項」も必ず参照してください。)

期 日	科 目 等	出 題 範 囲	時 間
平成29年 9月2日 (土)	受験者入室	—	9:00 まで
	諸 注 意	—	9:15～ 9:30(15分)
	生命科学	※下記参照	9:30～11:30(120分)
	外国語	英 語	13:00～14:30(90分)

※「生命科学」の出題内容は、大学教養課程修了程度の内容に加え、平成29年度本学医学科第1年次までに開講されている科目（本学の医学教育カリキュラムの概要については、<http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing> 参照）の基本的内容を含むものとする。

② 配点

生命科学	外国語	総合点
300	100	400

③ 同点者の順位決定基準

合格者の最下位に同点者が複数人いる場合は、同点者全員を合格者とします。

④ 第1次選抜実施場所

旭川医科大学（旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号）

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して面接を課し、面接の評価点、第1次選抜の学力試験の成績を総合的に審査し、判定します。

なお、地域枠で志願した場合は、一般枠での選抜を優先し、その後、地域枠の編入学として選抜を行います。そのため、地域枠で志願した場合でも、一般枠で合格することがあります。一般枠、地域枠いずれかで合格したかは、合格通知の際にお知らせします。

また、集団面接、個人面接いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格となる場合があります。

① 面接試験の期日

(※9 ページ「6. 受験に際しての留意事項」も必ず参照してください。)

期 日	実施内容等	時 間
平成29年 9月30日 (土)	受験者入室	9:00 まで
	諸 注 意	9:30 ～ 9:45 (15分)
	集団面接	9:45 ～
	個人面接	12:45 ～

② 評価項目

科 目 等	評 価 項 目
集団面接	態度、自分の考え及び人とのやりとり等を問う。
個人面接	態度、自分の考え、人間・社会・医療に関する関心・問題意識、自己評価能力等を問う。

③ 配点

面接評価点
300

④ 同点者の順位決定基準

一般枠及び地域枠の各合格枠における合格対象者の末位に同点者がいる場合は、面接評価点の高い順とし、なお同順位の場合は「生命科学」の成績の高い順とします。

⑤ 成績証明書・推薦書・自己推薦書・英語能力テストの成績証明（TOEFL-iBT, TOEFL-PBT 又は TOEIC）は、面接の際の参考資料とします。

⑥ 第2次選抜実施場所

旭川医科大学（旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号）

6. 受験に際しての留意事項

- (1) 試験当日は、**受験票を必ず持参してください。**受験票裏面には、「受験者心得」が記載されているので、よく読んでおいてください。
- (2) 受験票が、**平成29年8月23日（水）までに到着しない場合は、裏表紙記載の〈問い合わせ先〉**に至急電話連絡してください。
- (3) **試験場内の見取図及び受験上の注意等は、以下のとおり掲示しますので、当日試験場内に入るまでに確認してください。**なお、各日程とも試験当日以外の試験場内への立ち入りは禁止します。
第1次選抜 平成29年9月 1日（金）の午後1時から本学講義実習棟学生玄関前に掲示
第2次選抜 平成29年9月29日（金）の午後1時から本学看護学科棟学生玄関前に掲示
※掲示場所は20ページの「2. 大学配置図」を参照してください。第1次選抜と第2次選抜では試験場入口が異なりますので、注意してください。
- (4) 試験当日は、第1次、第2次選抜ともに午前8時15分から試験場内に入ることができます。
- (5) 第1次選抜時は、学力試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。
第2次選抜時は、受験者入室時刻までに入室していない場合は、原則として受験できません。
- (6) 試験時間中は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、受験票及びその他本学が指定したもの以外を机の上に置くことはできません。
- (7) **受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。**
- (8) **第1次選抜で実施する学力試験（生命科学・外国語）及び第2次選抜で実施する面接（集団・個人）の1科目等でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目等の受験も認めません。**
- (9) **携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。**これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となることがありますので、十分に注意してください。
- (10) **学力試験途中の退室は認めません。**また、試験終了後も、答案等の確認が完了し、監督者の指示があるまでは帰宅できません。帰路の公共交通機関等の利用計画は、余裕をもって立ててください。
- (11) **試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。**
昼食は各自持参してください。
- (12) 本学は敷地内全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- (13) 試験場までの交通機関及び試験場略図は、19～20ページの「IV 旭川医科大学試験場略図」を参照してください。

- (14) 自家用車で来場される場合は、本学病院駐車場をご利用ください。(30分まで無料, 30分を超え1時間まで200円, それ以降1時間増毎に100円)
- (15) 宿泊施設については本学では斡旋しておりませんので、最寄りの旅行代理店等にお問い合わせください。
- (16) 災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学ウェブサイト(裏表紙<問い合わせ先>参照)に、情報を随時掲載して連絡しますので、あらかじめご承知おき願います。

7. 選抜結果の発表

(1) 第1次選抜結果発表

平成29年9月12日(火) 午前10時

第1次選抜合格者には速達郵便で「第1次選抜合格通知書」を送付し、第1次選抜合格者の受験番号を本学ウェブサイトに掲載します。

また、本学ウェブサイト掲載後、午前11時頃に本学モバイルサイトにも掲載します。

(本学ウェブサイト及び本学モバイルサイトは裏表紙記載の<問い合わせ先>参照)

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

(2) 合格発表

平成29年10月19日(木) 午前10時

合格者には速達郵便で「合格通知書」を送付し、合格者の受験番号を本学ウェブサイトに掲載します。

また、本学ウェブサイト掲載後、午前11時頃に本学モバイルサイトにも掲載します。

(本学ウェブサイト及び本学モバイルサイトは裏表紙記載の<問い合わせ先>参照)

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

(3) 追加合格

合格者の入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合は、一般枠の欠員は全志願者(一般枠及び地域枠志願者)から、地域枠の欠員は地域枠志願者から、追加合格を行います。

① 通知方法

合格者には、志願票に記載の本人の連絡先へ電話により連絡しますので、本人が不在の場合は所在を明らかにしておいてください。

② 通知期日

平成29年10月27日(金) 午前9時～

8. 入学手続

入学手続の概要は次のとおりですが、詳細は合格者に別途通知します。

(1) 合格者の入学手続期間

○持参の場合

平成29年10月20日(金)～平成29年10月26日(木) 午前9時～午後5時

注) 10月21日(土)及び10月22日(日)は、持参による受付はできません。

○郵送の場合

平成29年10月26日(木) 午後5時まで(必着)

注) 追加合格者の入学手続期間については、該当者に別途お知らせいたします。

(2) 入学手続に必要な提出書類等

① 受験票

② 入学料（以下の「9. 入学料及び授業料」参照）の納付

③ 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書(13 ページの「参考資料2」を参照)

注) ③の「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」は、地域枠で合格した場合に、提出が必要です。なお、「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」の様式は、合格通知時に送付します。

(3) 入学手続場所

旭川医科大学教務部入試課入学試験係

9. 入学料及び授業料

(1) 入学料 282,000 円(予定額)

(2) 授業料 (前期分) 267,900 円(予定額)
(年額) 535,800 円(予定額)

注) ・ 上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

- ・ 入学料の納付の時期は、入学手続時となります。
- ・ 授業料の納付の時期については、前期分は4月、後期分は10月となります。
なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。
- ・ 入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
- ・ 入学料及び授業料には免除等の制度(15 ページの「5. 免除等の制度」参照)があり、このことに関する手続等については、合格者に別途通知します。
- ・ 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

10. 受験者に対する入試成績(個人情報)の開示

受験者で、本人の入試成績(個人情報)の開示を希望する場合は、**郵便による請求に基づき書面**で回答する方法により、次のとおり開示します。なお、請求時には、受験者本人であることの確認のため、**「受験票」の提出が必須**となります。

(1) 開示する個人情報

- ・ 得点 第1次選抜(科目別得点, 総合点)
第2次選抜(科目別得点, 面接評価点, 総合点)
- ・ 順位

(2) 請求方法

① 請求権者

受験者本人とします。

ただし、1科目等でも受験しなかった者については、合格者判定対象外であり、入試成績等は開示できません。

② 請求期間

平成30年4月9日(月)から平成30年5月7日(月)午後5時まで(必着)

③ 請求方法

大学宛の封筒の表に「成績請求」と朱書のうえ、住所・氏名等を明記した「返信用封筒」〔長形3号(12cm×23.5cm)に、242円(速達の場合は522円)分の切手を貼付したもの〕と「受験票」を同封のうえ、郵送してください。

(※消費税増税に伴う郵便料金の改定後は、改訂後の料金(定型郵便物50g以内+特定記録、速達希望の場合は+速達料金)分の切手を貼付してください。)

④ 請求先

裏表紙記載の<問い合わせ先>参照

11. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は、「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、個人情報の保護に万全を期し、次に掲げる目的以外には利用しません。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法に係る調査・研究及びこれらに関する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。

12. 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を希望する者で、障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他の障がい等）があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、本学としての特別な配慮が実施可能かどうかを判断しますので、平成29年7月21日（金）までに次の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添付し、裏表紙記載の<問い合わせ先>に必ず事前相談を行ってください。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。

受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

申請書の内容

- ① 病気・負傷や障がい等の種類・程度
- ② 受験上特別な配慮を希望する事項
- ③ 修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身大学等でとられていた特別措置
- ⑤ 日常生活の状況

[参考資料1] 医学科第2年次編入学選抜状況（過去5年）

年度		募集人員	志願者数	受験者数	第1次合格者数	合格者数	入学者数
平成29年度	一般枠	5	45	40	20	6	5
	地域枠	5	38	36	15	5	5
平成28年度	一般枠	5	118	118	26	9	5
	地域枠	5	47	47	13	5	5
平成27年度	一般枠	5	105	104	20	9	5
	地域枠	5	44	44	11	6	5
平成26年度	一般枠	5	69	67	16	5	5
	地域枠	5	43	43	14	6	5
平成25年度	一般枠	5	84	82	23	7	5
	地域枠	5	61	61	17	5	5

※ 平成27年度までについては、医学科第2年次後期編入学（10月入学）

[参考資料2] 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書

※ この「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」は、地域枠で合格した場合、**入学手続き時に提出が必要**です。

見本

平成30年度旭川医科大学
医学部医学科第2年次編入学試験
地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は、旭川医科大学に入学した際には、将来、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後は、旭川医科大学が指定する研修指定病院(旭川医科大学病院)^(注)で、卒後臨床研修を受けるとともに、北海道の地域医療に貢献することを確約します。

平成 年 月 日

合格者 住所 _____

氏名(自筆) _____ (印)

生年月日 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は、合格者が、旭川医科大学に入学した際には、上記のとおり、将来、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後は、旭川医科大学が指定する研修指定病院(旭川医科大学病院)^(注)で、卒後臨床研修を受けるとともに、北海道の地域医療に貢献することを確約したことを確認しました。

平成 年 月 日

保証人等 住所 _____

氏名(自筆) _____ (印)

(注) : 研修指定病院は、原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。

Ⅱ 出願書類記入上の注意

1. 全般について

- ① 太線内の各項目を、黒のボールペンか黒インクを使用して、楷書で丁寧に記入してください。
- ② ※印の欄は、記入しないでください。
- ③ 氏名、生年月日は、戸籍上のものを記入してください。
- ④ 記入事項は、省略しないで正確に記入してください。
- ⑤ 志願票、写真票に貼付する写真（縦4 cm×横3 cm、正面向き、上半身、脱帽のもの）は、出願日前3カ月以内に撮影のものを用い、裏面に氏名を明記したうえで指定欄に貼付してください。
- ⑥ 履歴事項の年月は和暦で記入し、学歴・職歴については、予備校・自宅学習・家事手伝い等も含め、空白期間のないように記入してください。
- ⑦ 訂正する場合は、二重線で消し、余白部分に正しく記入してください。訂正印は必要ありません。
- ⑧ 改姓（名）等により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓（名）をした日付と新旧姓（名）を、志願者本人が記した書面（様式任意）を添付してください。
- ⑨ 出願書類に虚偽の記載があるとことが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

2. 志願票について

- ① 本人の連絡先欄の住所は、出願後の照会に必要なため、変更があった場合は直ちに申し出てください。

Ⅲ 入学案内

1. 入学定員等

学部・学科等	入学定員	修業年限
医学部医学科 (1年次入学)	105人	6年
医学部医学科 (2年次編入学)	10人	5年

2. 既修得単位の認定

大学等において修得した授業科目の単位は、その授業科目が本学の授業科目に相当すると認められた場合は、本学の授業科目を履修したものとして認定されます。

3. 修業年限及び卒業の要件等

2年次編入学生の修業年限は5年とし、在学期間は10年を超えることはできません。

卒業の要件は、5年以上在学し、入学時に認定された単位と合わせて別表の本学が指定する授業科目の単位を修得して、卒業要件の218単位以上（必修科目210単位、選択科目8単位以上）を修得しなければなりません。

4. 卒業時に修得できる資格等

学士（医学）の学位が授与されます。また、医師国家試験の受験資格が得られます。

5. 免除等の制度

(1) 入学料免除及び徴収猶予

特別な事情^(※)により入学料の納付が著しく困難な場合、選考の上、入学料の全額、半額又は一部が免除される制度及び入学料の徴収を猶予する制度があります。

(2) 授業料免除及び徴収猶予

特別な事情^(※)により授業料の納付が困難な場合、選考の上、前期又は後期ごとに授業料の全額又は半額が免除される制度及び授業料の徴収を猶予する制度があります。

(※) 1) 経済的理由 2) 入学前1年以内に学資負担者が死亡した方、又は入学前1年以内に風水害等の災害を受けた方

・授業料の特別貸与制度

本学に在籍する学生で、特別な事情により、2期（前期及び後期）にわたって、授業料の納付が困難となった場合、学業の継続を支援するために、未納の授業料相当額を貸与する制度があります。

6. 奨学金制度

(1) 本学の奨学資金貸与制度

医学科の学生で、他の奨学金（日本学生支援機構等）の貸与を受けても、なお特別な理由により、困窮度が高いと認められる学生に対し、経済的支援により学習に専念できる環境の整備を図るための奨学資金貸与制度があります。

(2) 日本学生支援機構

学業、人物ともに優れ、かつ経済的理由により修学が困難な場合、選考の上、学資が貸与されます。奨学金の種類は、貸与月額が、自宅通学者 30,000 円又は 45,000 円、自宅外通学者 30,000 円又は 51,000 円の無利子奨学金のほか、30,000 円、50,000 円、80,000 円、100,000 円、120,000 円より希望する貸与月額を選択できる有利子奨学金があります。

(3) その他

地方公共団体及び民間団体等による奨学金の情報提供もしております。

7. 健康管理

学生の健康管理のために保健管理センターが設置されており、定期健康診断のほか、曜日によって内科、精神科神経科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科及び歯科等の健康相談と心理相談を行っています。

8. 学生教育研究災害傷害保険

学生の教育研究活動中（通学中等を含む。）の災害傷害事故に対する補償を提供する保険です。本学では学生全員の加入を義務付けています。

9. 医学生教育研究賠償責任保険

学生の教育研究活動中（通学中等を含む。）に他人に怪我をさせたり、他人の財物を壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する保険です。

本学では学生全員の加入を義務付けています。

10. アパート・下宿

本学には学生寮がありません。大学では、アパート等の斡旋は行っていませんが、大学近郊のアパート等の所有者等から情報提供のあった物件については、大学内での閲覧が可能です。

[別表] 医学科授業科目

区分	【授業科目】	単位数	授業形式	必修・選択の別
基礎 教育 科目	医学英語ⅠA	1	演習	必修
	医学英語ⅠB	1	〃	
	医学英語ⅡA	1	〃	
	医学英語ⅡB	1	〃	
	医学英語Ⅲ	1	〃	
	自然科学入門(物理系)	1	講義	選択必修(1単位)
	自然科学入門(化学系)	1	〃	
	自然科学入門(生物系)	1	〃	
	基礎生物学	3	講義	必修
	医用物理学	4	〃	
	情報統計学	2	〃	
	基礎化学	3	〃	
	心理学	2	〃	
	発生遺伝学	1	〃	
	分子生物学	1	〃	
	基礎生物学実習	1	実習	
	医用物理学実習	1	〃	
	統計学実習	1	〃	
	基礎化学実習	0.5	〃	
	心理・コミュニケーション実習	1	〃	
	哲学基礎	1	講義	
	教育学	1	〃	
	教養論	1	〃	
	言葉と文化	1	〃	
	医療文化史	1	〃	
	医系文学	1	〃	
	法学	1	〃	
	経済学	1	〃	
	社会学Ⅰ	1	〃	
	社会学Ⅱ	1	〃	
	地域社会論	1	〃	
	現代言語学概論	1	〃	
	感情心理学	1	〃	
	社会福祉論	1	〃	
	医療人間学	1	〃	
	比較文化論	1	〃	
	環境科学	1	〃	
	数学概論	1	〃	
	社会の中の物理	1	〃	
	医学古典講読	2	〃	
	ドイツ語講読	2	〃	
	フランス語講読	2	〃	
ロシア語講読	2	〃		
中国語講読	2	〃		
医療のラテン語	1	〃		
心身論	1	〃		
医事評論抄読	1	〃		
世相史	1	〃		
青少年文化論	1	〃		
科学論文の読み方・書き方	1	〃		
教養連携科目Ⅰ	1	〃		
教養連携科目Ⅱ	2	〃		
小計	(必修)	26.5		
	(選択)	38		

※ ICM科目は、Introduction to Clinical Medicine科目の略である。

※ 教養連携科目Ⅰ及び教養連携科目Ⅱは、複数の講義題目により行われ、それぞれ一の授業科目として履修することができる。

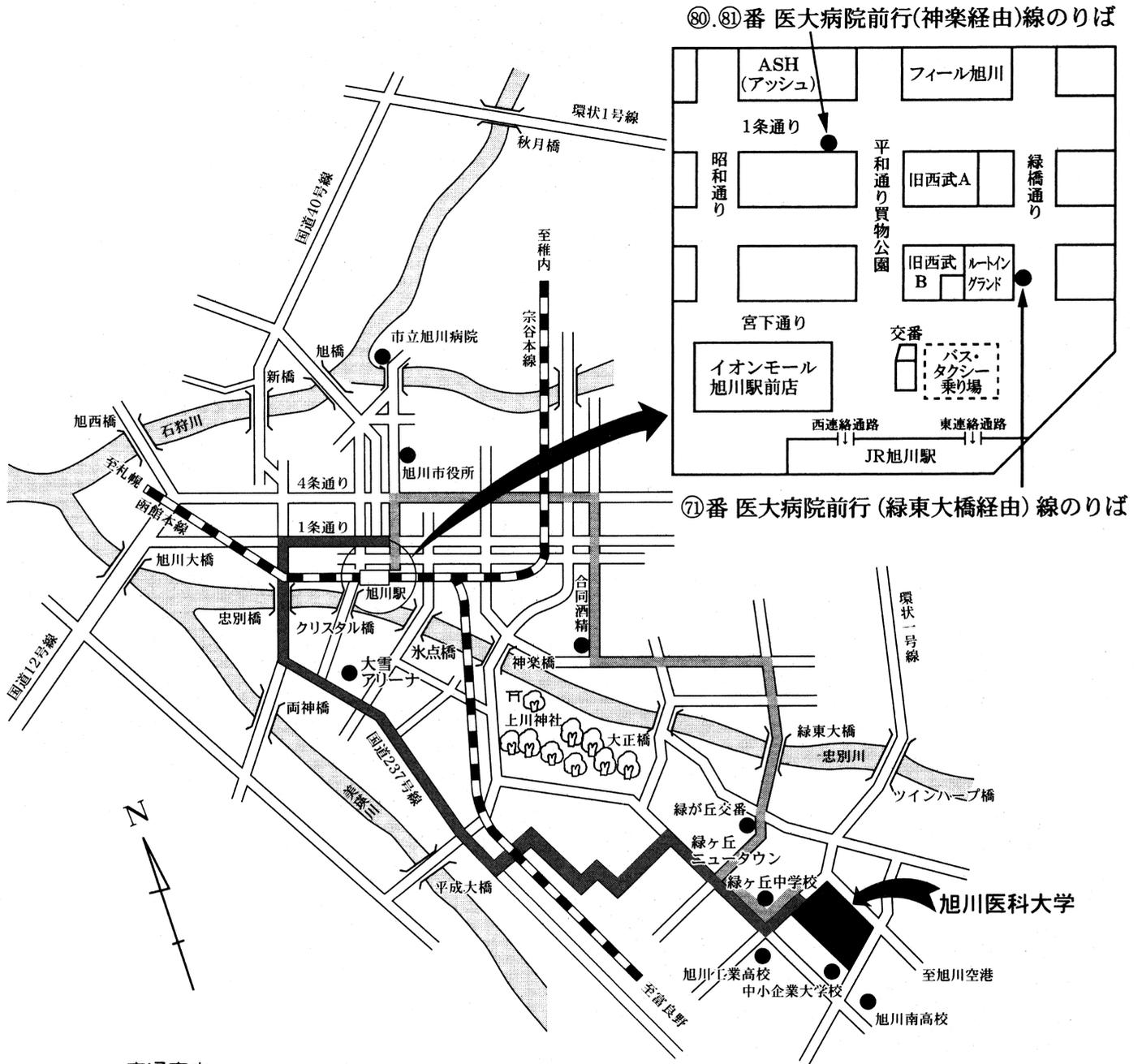
区分	【授業科目】	単位数	授業形式	必修・選択の別
I C M 科目	早期体験実習Ⅰ	1	実習	必修
	早期体験実習Ⅱ	1	〃	
	地域医療学	1	講義	
	医学チュートリアルⅠ	1	演習	
	医学チュートリアルⅡ	1	〃	
	医学チュートリアルⅢ	1	〃	
	医学チュートリアルⅣ	1	〃	
	医学チュートリアルⅤ	1	〃	
	医療社会学	1	講義	
	医療社会学実習	1	実習	
	医療概論Ⅰ	1	講義	
	医療概論Ⅱ	1	〃	
	医療概論Ⅲ	1	〃	
	医療概論Ⅳ	1	〃	
	医療情報学	1	〃	
	医療安全	1	〃	
	医学研究特論	5	演習	
選択必修コースⅠ	1	講義	複数のコースから一つを選択	
選択必修コースⅡ	1	〃	〃	
選択必修コースⅢ	1	〃	〃	
	小計 (必修)	24		
基礎 医学 科目	機能形態基礎医学Ⅰ	3	講義	
	機能形態基礎医学Ⅱ	6	〃	
	生化学1	2	〃	
	生化学2	2	〃	
	免疫学	2	〃	
	医用機器学	1	〃	
	形態学実習Ⅰ	1.5	実習	
	形態学実習Ⅱ	3	〃	
	生化学実習	1	〃	
	免疫学実習	1	〃	
	腫瘍学1	1	講義	
	病理学	3	〃	
	微生物学	2	〃	
	寄生虫学	1	〃	
	薬理学	2	〃	
	基礎医学特論	1	〃	
	衛生・公衆衛生	2	〃	
	法医学	1	〃	
	生理学実習・演習	2	実習	
	薬理学実習	1	〃	
	微生物学実習	0.5	〃	
寄生虫学実習	0.5	〃		
病理学実習	1	〃		
衛生・公衆衛生実習	0.7	〃		
法医学実習・演習	0.3	〃		
	小計 (必修)	41.5		
臨床 医学 科目	心肺病態制御医学	5	〃	
	生体調節医学	4	〃	
	生体防御医学	3	〃	
	消化器医学	4	〃	
	精神・神経病態医学	5	〃	
	感覚器病態医学	6	〃	
	生殖発達医学	5	〃	
	腫瘍学2	1	講義	
	整形外科学	2	〃	
	麻酔科学	1	〃	
	救急医学	1	〃	
	症候別・課題別講義	3	〃	
	臨床放射線学	1	〃	
	臨床検査学	1	〃	
	臨床薬剤・薬理・治療学	2	〃	
	臨床疫学	1	〃	
	健康弱者のための医学	2	〃	
	臨床実習序論	4	演習	
	臨床実習Ⅰ	26	実習	
	臨床実習Ⅱ	39	〃	
	統合演習	2	演習	
	小計 (必修)	118		
合 格	(必修)	210		
	(選択)	38		

【卒業要件単位数】

必修科目210単位及び選択科目8単位以上、合計218単位以上を習得すること。

IV 旭川医科大学試験場略図

1. 位置図



交通案内

＜旭川電気軌道バス＞

駅前緑橋通り『27番のりば』から乗車

■ 71番 医大病院前行(緑東大橋経由) 緑が丘3条4丁目停留所下車 徒歩10分(所要時間 35分)

1条通7丁目『12番のりば』から乗車

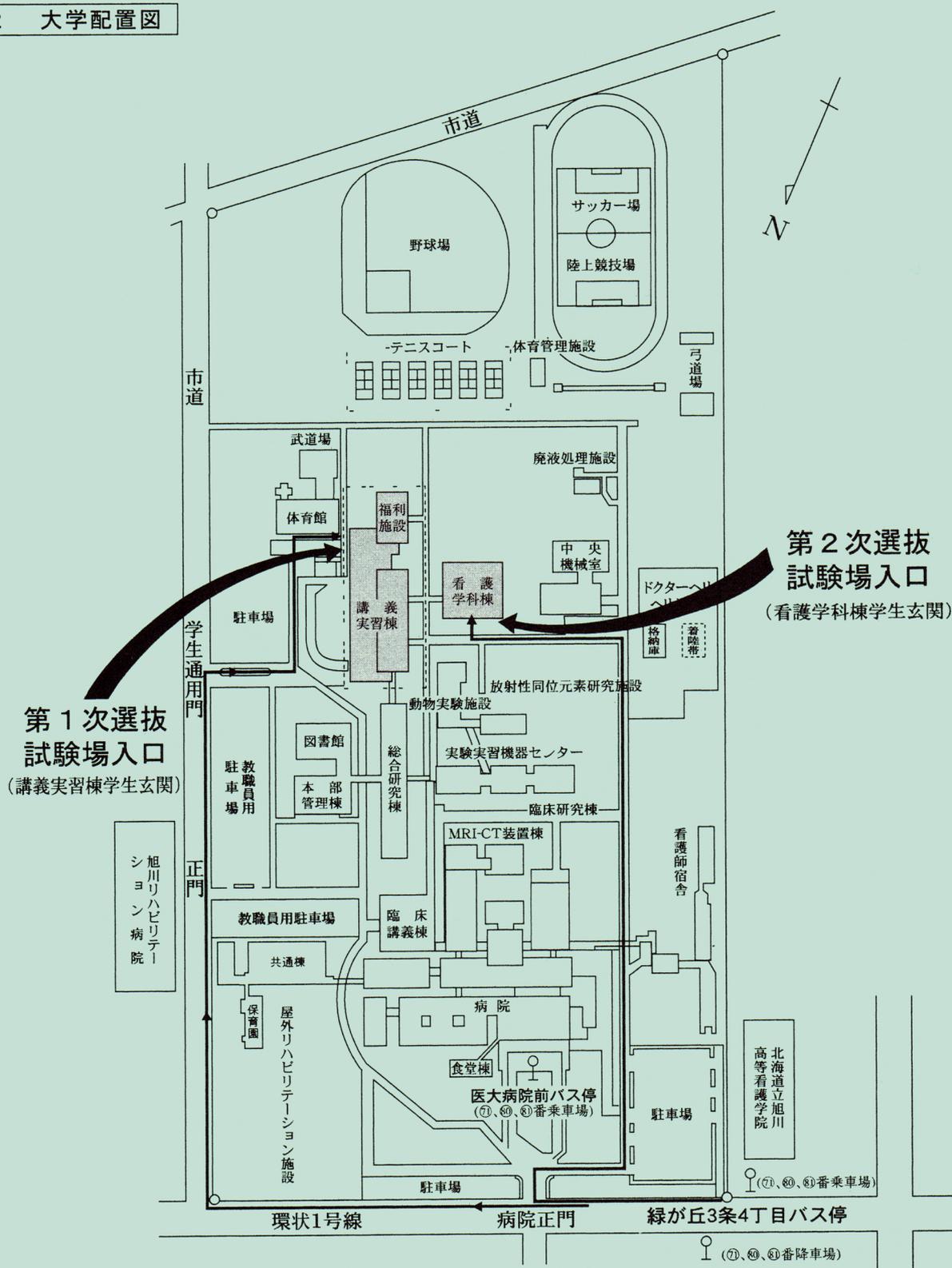
■ 80・81番 医大病院前行(神楽経由) 緑が丘3条4丁目停留所下車 徒歩10分(所要時間 30分)

＜タクシー＞

旭川駅から所要時間 約15分

旭川空港から所要時間 約20分

2 大学配置図



(注) 受験者は、必ず「試験場入口」から入って下さい。それ以外から入ることはできません。

矢印(←)は試験場入口までの徒歩による順路です。この順路以外(特に病院入口等)から入場した場合、例年迷う受験者がいますので、必ず上記順路で、道標に従って試験場まで来て下さい。

受験者は試験当日以外、建物の中は立入禁止となります。なお、試験場入口付近の駐車場は、教職員専用駐車場となりますので、自家用車で来場される場合は、本学病院駐車場をご利用ください。(30分まで無料、30分を超え1時間まで200円、それ以降1時間毎に100円)

<問い合わせ先>

旭川医科大学教務部入試課入学試験係

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
電話 0166-68-2214 (直通) (平日 9時~17時)

本学ウェブサイト

<http://www.asahikawa-med.ac.jp> (パソコン)

本学モバイルサイト

<http://daigaku.jc.jp/u.php?u=00128> (携帯電話・スマートフォン)



QRコード